

専門教養
令和7年7月
60分

受験教科等
高等学校 福祉

注 意

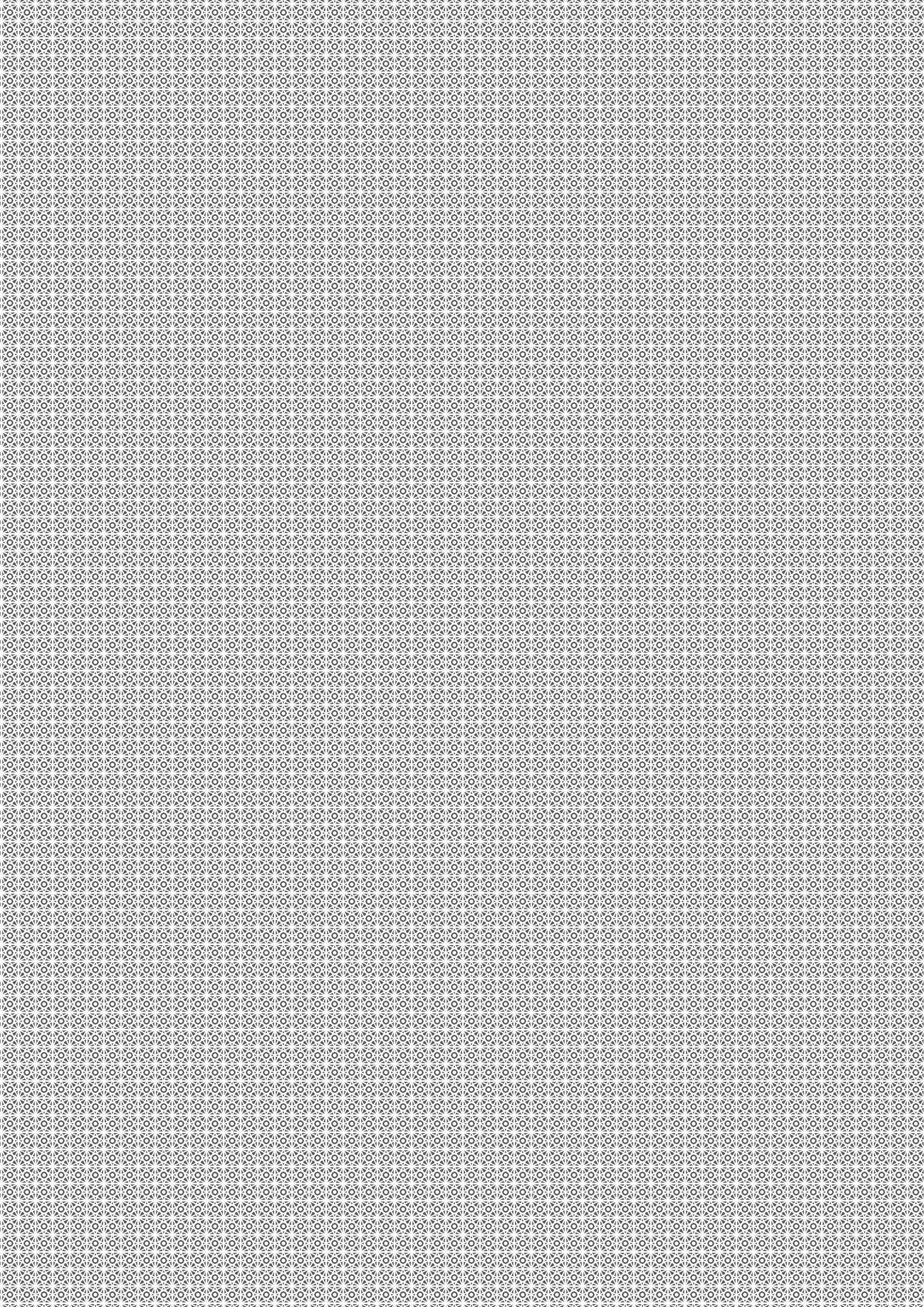
- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、10ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 7 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合**には、**解答は全て無効となります**。解答用紙の**【1】**の欄には、受験番号を記入し、受験番号に対応する数字をマークしてください。**【2】**の欄には、**氏名を記入してください**。ただし、**【3】**の選択問題を表す欄のマークは不要です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤りとします**。
- 2 「解答番号は **【1】**。」と表示のある問に対して、3と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号 **【1】** の解答欄の③にマークしてください。

(例1)	解答番号	解答欄									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
		1	2	●	4	5	6	7	8	9	0

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



1 次の各間に答えよ。

[問 1] 高等学校学習指導要領福祉の「各科目」の「生活支援技術」の「目標」に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 1 。

- 1 社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 2 介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 3 自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 4 地域福祉や福祉社会に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

[問 2] 次の記述は、ADLの、ある評価法に関するものである。この評価法の名称として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 2 。

食事、移乗、整容、トイレ動作、入浴、歩行、階段昇降、着替え、排便コントロール、排尿コントロールの10項目から構成されている。項目ごとに判定基準が設けられており、合計100点満点としている。

- 1 老研式活動能力指標
- 2 FIM
- 3 バーセル・インデックス
- 4 LawtonのADLスケール

[問 3] 児童相談所に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 3 。

- 1 児童相談所は、学校と病院からの通告・相談に対応しており、子供と家族に必要な支援を提供する行政機関である。ただし、家庭からの通告・相談には対応していない。
- 2 児童相談所には、児童福祉司、児童心理司、医師などの専門職が配置されている。
- 3 児童相談所には、必ず児童を一時保護する施設を設けなければならない。
- 4 児童相談所の判断で社会的養護下にある子供の9割近くが家庭養護であり、乳児院や児童養護施設などの施設養護は少ない。

[問 4] ノーマライゼーションに関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。

解答番号は **4** 。

- 1 問題に向き合う強さをもともともっているが、様々な要因によって、発揮できない状態から、その強さを回復して、自信をもち、主体的な取組が促進されるような支援のことである。
- 2 障害のある人もない人も、互いに支え合い、地域でいきいきと明るく豊かに暮らしていける社会を目指す考え方である。
- 3 自主的、自発的に、他者や社会に貢献する活動を行う人や活動のことであり、自主性、社会性、無償性を原則としているが、有償で行うこともある。
- 4 医学的、社会的、教育的、職業的アプローチにより、人間としての尊厳、権利を回復し、自立を促すために行われる専門的技術である。

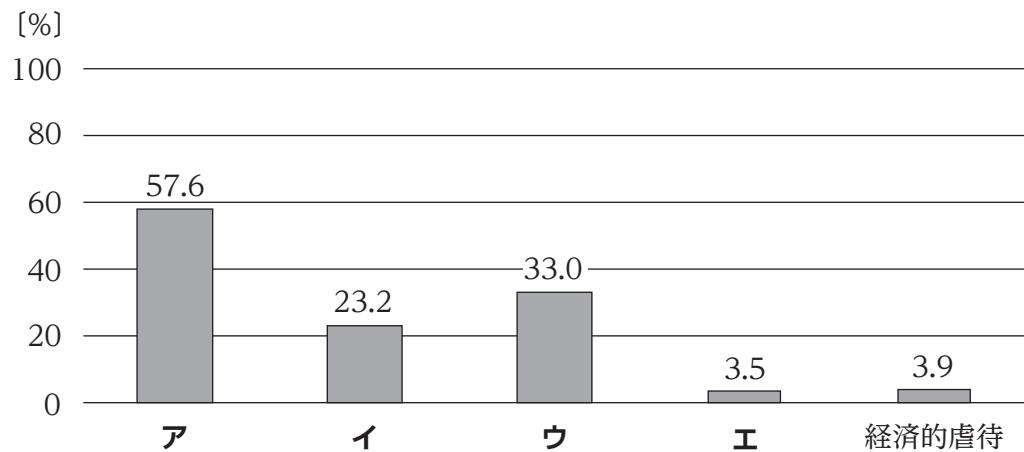
[問 5] 「日本介護福祉士会倫理綱領」（1995年11月17日宣言）に関する記述として適切なも

のは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **5** 。

- 1 「利用者本位、自立支援」には、「介護福祉士は、利用者に最適なサービスを総合的に提供していくため、福祉、医療、保健その他関連する業務に従事する者と積極的な連携を図り、協力して行動します。」とされている。
- 2 「総合的サービスの提供と積極的な連携、協力」には「介護福祉士は、地域において生じる介護問題を解決していくために、専門職として常に積極的な態度で住民と接し、介護問題に対する深い理解が得られるよう努めるとともに、その介護力の強化に協力していきます。」とされている。
- 3 「利用者ニーズの代弁」には、「介護福祉士は、暮らしを支える視点から利用者の真のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割であると確認したうえで、考え、行動します。」とされている。
- 4 「地域福祉の推進」には、「介護福祉士は、すべての人々の基本的人権を擁護し、一人ひとりの住民が心豊かな暮らしと老後が送れるよう利用者本位の立場から自己決定を最大限尊重し、自立に向けた介護福祉サービスを提供していきます。」とされている。

[問 6] 次の図は、令和4年度における我が国の養介護施設従事者等による高齢者虐待の種別の割合を表したものである。図中のア～エには、それぞれ介護等放棄、身体的虐待、心理的虐待、性的虐待のいずれかが当てはまる。アに当てはまるものとして適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は **[6]** 。

図



※ 割合は、被虐待高齢者が特定できなかった60件を除く796件における被虐待高齢者の総数1,406人に対する集計である。

※ 複数回答であるため、割合の合計は100%を超える。

(厚生労働省「令和4年度『高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律』に基づく対応状況等に関する調査結果」から作成)

- 1 介護等放棄
- 2 身体的虐待
- 3 心理的虐待
- 4 性的虐待

[問 7] 「社会福祉士及び介護福祉士法」における社会福祉士及び介護福祉士の義務等のうち、介護福祉士の義務等に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **7**。

- 1 「その担当する者が個人の尊厳を保持し、自立した日常生活を営むことができるよう、常に介護福祉士の立場に立つて、誠実にその業務を行わなければならない。」とされている。
- 2 「介護福祉士の信用を傷つけるような行為をしてはならない。」とされている。
- 3 「正当な理由がなく、その業務に関して知り得た人の秘密を漏らしてはならない。介護福祉士でなくなつた後においては、秘密保持の義務はない。」とされている。
- 4 「介護福祉士は、その業務を行うに当たつては、その担当する者に、福祉サービス及びこれに関連する保健医療サービスその他のサービスが総合的かつ適切に提供されるよう、地域に即した創意と工夫を行いつつ、福祉サービス関係者等との連携を保たなければならない。」とされている。

[問 8] 疾病に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **8**。

- 1 アスペルガー症候群は、年齢あるいは発達に不釣り合いな不注意、衝動性、多動性を特徴とする行動の障害で、原因は不明であるが、何らかの中枢神経機能障害が想定されている。
- 2 生活不活発病は、安静にしたり、横になって過ごしたりする時間が長くなることで起るものである。活動量の減少で、筋肉の萎縮など、全身の様々な機能が低下した状態である。
- 3 フレイルは、加齢と共に心身の活力が低下し、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態であり、適切な介入・支援を行っても生活機能の維持向上が難しい状態のことをいう。
- 4 褥瘡は、長期間の臥床等により血液の循環障害を生じて組織が壊死することをいう。褥瘡ができやすい部分は、臍部や下腹部である。

[問9] コミュニケーションに関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **9** 。

- 1 オウム返しは、相手の表情やしぐさなどを鏡映しのようにまねる技法である。人は、同じ動きをする人に対して無意識に安心感をもつ傾向がある。
- 2 オープン・クエスチョンは、「はい」、「いいえ」や、ひとことで単純な返答ができる質問であり、クローズド・クエスチョンは、相手に自由を認め、相手が自分自身の選択や決定による答えを見つけられる質問である。
- 3 パーソナル・スペースは、コミュニケーションをとる際に、相手が自分に近づくことを許せる物理的空间をいい、相手との関係によって、互いの距離のとり方が異なることはない。
- 4 共感とは、相手の価値観や感情などを、相手の立場に立って同じように感じて理解することである。

[問10] 障害福祉サービスに関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **10** 。

- 1 同行援護とは、視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護などを行うことである。
- 2 生活介護とは、医療を要する障害者であって、常時介護を要するものにつき、主として昼間において、病院において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行うことである。
- 3 行動援護とは、常時介護を要するものにつき、主として昼間において、障害者支援施設などで行われる、入浴、排せつ及び食事等の介護、創意的活動又は生産活動の機会の提供などを行うことである。
- 4 療養介護とは、知的障害又は精神障害により行動上著しい困難を有する障害者等であって、常時介護を要するものにつき、当該障害者等が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護などを行うことである。

[問11] 視覚障害のある人の移動に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。

解答番号は **11** 。

- 1 伝い歩きでは、自分の手のひらで、頭上のあたりの壁や物を軽くさわり、確認しながら移動する。移動する先にあるものを察知するためにも、手を自分のからだより少し前方に伸ばす。自宅や慣れた室内移動に適している。
- 2 白杖歩行は、単独での室外歩行に適している。白杖は、路面の確認や衝突防止の他に、周囲に視覚障害があることを伝える役割をもつ。視力の程度に関わらず、白杖の種類は1種類である。
- 3 誘導歩行では、誘導者のひじより下をつかんで歩行する。誘導者は、相手の必要としている情報を適切に伝えていくことが求められる。白杖も同時に使用すると、外出による精神的負担を軽減できる。
- 4 盲導犬と一緒に歩行では、盲導犬は、ハーネスという白又は黄色の胴輪と持ち手を装着し、指示に従って、からだの動きで移動する方向を伝える。障害物を避けるだけでなく、危険を認識することもできる。

[問12] 身支度の支援に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号

は **12** 。

- 1 爪の手入れは、生活動作をスムーズに行うために重要であり、足の爪は、巻き爪の原因になりにくい、爪の角を斜めに切るバイアス切りにする。
- 2 歯周病の予防や口腔細菌の増殖を抑えるために、取り外した義歯は、熱湯や漂白剤を使用して殺菌、滅菌し、よく乾燥させる必要がある。
- 3 整髪は、ブラッシングすることで、頭皮や毛髪に付着した汚れを取り除くことができる。また、気分転換や社会性の維持の効果もある。
- 4 更衣は、基本的に、いすなどを使い座位姿勢で行い、患側から衣服を脱ぎ、健側から着るのが原則である。

[問13] 移動の支援に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は
13。

- 1 片麻痺の場合の杖歩行では、下り段差歩行の際に、介助者は利用者よりも一段下に位置する。利用者は、健側に杖を持ち、まず杖を段差の一段下につき、次に杖側の足を下ろしたあと、杖のない側の足を下ろすようする。
- 2 手引き歩行では、介助者が利用者の前方に位置し、介助者の手のひらで利用者の前腕を上からつかんで支援する。
- 3 車いでの移動では、急な上り坂の場合、車いすの前方を進行方向に向け、介助者は前向きに車いすを押してゆっくり上る。
- 4 車いでの移動では、急な下り坂の場合、車いすの前方を進行方向に向け、車いすが制御不能にならないようブレーキをかけながら下りる。

[問14] 成人の排尿のしくみに関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は
14。

- 1 腎臓に送られた血液は糸球体で濾過されて、1日約150Lの原尿がつくられる。
- 2 原尿の約99%は尿細管で再吸収され、約1%が尿となり、膀胱を通って尿管に送られる。
- 3 膀胱に尿が150mL～200mLたまると、その刺激が脊髄を通って腎臓に伝えられ尿意を感じる。
- 4 排尿する場合は、尿道括約筋が収縮し、排尿される。

[問15] 次の記述ア～エは、睡眠障害に関するものであり、下のA～Dはそれぞれの睡眠障害の名称である。ア～エと、A～Dとの組合せとして適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は **15** 。

- ア 概日リズムに乱れが生じて、睡眠と覚醒のリズムに障害がでる。強い眠気から夕方に就寝し、深夜に覚醒してしまうことが高齢者に多い。
- イ 夕方から深夜にかけて、下肢にむずむずと虫が這うような不快感を生じ、下肢を動かすことで改善するが、止めるとまた、異常な感覚が生じるため、ぐっすり眠ることができない。
- ウ 7時間の睡眠中、10秒以上呼吸が停止した状態が30回以上繰り返される症状がみられる。深い眠りがとれなくなり、日中に激しい眠気に襲われたり、集中力が低下したりする。
- エ 入眠障害、中途覚醒、早朝覚醒、熟眠障害などの睡眠問題が長期間続き、日中に倦怠感、意欲低下などの不調が出現する。

- A 不眠症
B レストレスレッグス症候群
C 概日リズム睡眠障害
D 睡眠時無呼吸症候群

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| 1 | ア-B | イ-C | ウ-A | エ-D |
| 2 | ア-B | イ-C | ウ-D | エ-A |
| 3 | ア-C | イ-B | ウ-A | エ-D |
| 4 | ア-C | イ-B | ウ-D | エ-A |

[問16] グリーフケアに関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **16** 。

- 1 身体的苦痛をできる限り取り除くことが重要であり、最期まで利用者が望む生活を送ることができるよう援助していくことである。
- 2 利用者が生前、本人の意思が明確なうちに、意思疎通が困難になった場合に行われる医療行為について指示した文書のことである。
- 3 本人の意思を最期まで尊重した支援ができるように、日頃からどのような生活、医療やケアを希望するかを話し合うプロセスのことである。
- 4 家族や友人等と死別し深い悲しみにある人に対して、死別後の生活に適応していくために行う支援のことである。

[問17] 介護過程における短期目標の設定の留意点に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **17** 。

- 1 介護福祉職の視点に立った、介護福祉職を主語とした表現を用いる。
- 2 利用者の期待できる状態や行動を抽象的に表現する。
- 3 現実的に達成可能なものにする。
- 4 利用者や家族よりも、介護福祉職が納得できるものにする。

[問18] ライチャードが示した高齢者の適応とパーソナリティの類型に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **18** 。

- 1 円熟型は、他人の援助や世話を受けるのを嫌い、若者に負けないように精力的に活動することによって老齢化への不安を抑制し、肩ひじ張った生き方をするタイプである。
- 2 装甲型は、自分の人生の失敗や不幸を自分のせいにし、自分を責め立て、自分は不運であったと嘆くタイプである。
- 3 憤慨型は、自己の老いを受容できず、他人を非難するタイプである。
- 4 自責型は、自分の人生は実り多いとし、現実を受容し、現在の生活や人間関係に満足しているタイプである。

[問19] 自律神経に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **19** 。

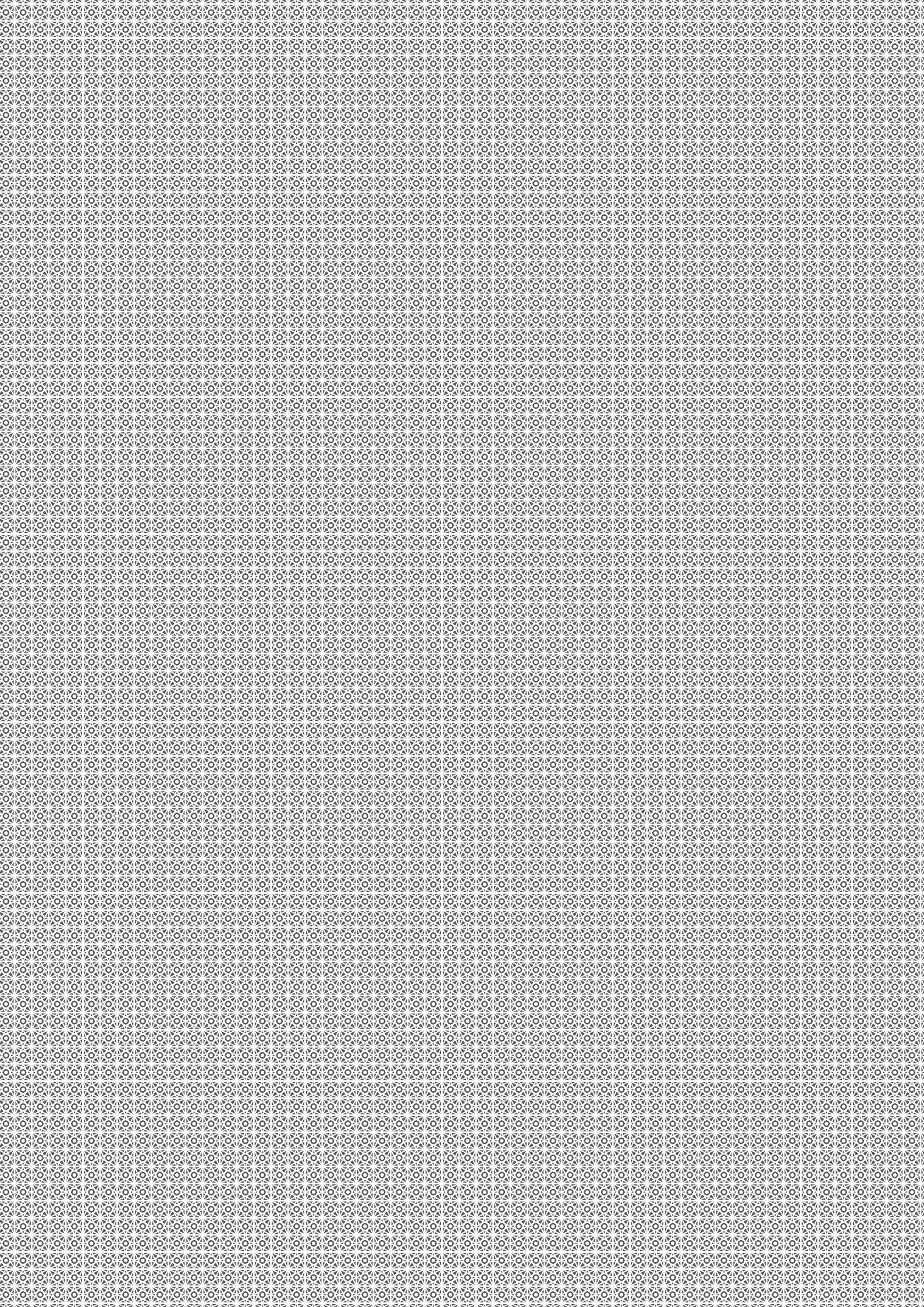
- 1 交感神経は、目の瞳孔を縮小させる。
- 2 交感神経は、心臓の心拍数を増加させ、収縮力を減少させる。
- 3 副交感神経は、気管支を収縮させる。
- 4 副交感神経は、胃の平滑筋の運動を増加させ、括約筋を収縮させる。

[問20] 次の記述ア～エは、ストレーラーの提唱した老化現象の特徴A～Dのいずれかに関するものである。ア～エと、A～Dとの組合せとして適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は **20** 。

- ア 個体に内在するものであり、必然的に生じる現象である。
イ 生命あるもの全てに起こる現象である。
ウ 個体の機能低下が個体に有害に働き、死の確率が高くなる。
エ 個体内の不可逆的な変化が徐々に個体に現れてくる過程である。

- A 普遍性
B 内在性
C 進行性
D 有害性

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| 1 | ア-A | イ-B | ウ-C | エ-D |
| 2 | ア-A | イ-B | ウ-D | エ-C |
| 3 | ア-B | イ-A | ウ-C | エ-D |
| 4 | ア-B | イ-A | ウ-D | エ-C |



3 問題文中の **[2]**、**[3 4]** などの **[]** には、数字又は符号 (−) が入ります。次の(1)~(4)の方法でマークしてください。

(1) **[2]**、**[3]**、**[4]**、……の一つ一つは、それぞれ 1~9、0 の数字又は符号 (−) のいずれか一つに対応します。それらを **[2]**、**[3]**、**[4]**、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、**[2 3 4]** に −84 と解答する場合には、次の (例 2) のようにマークします。

解答番号	解答欄
[2]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
[3]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ −
[4]	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ −

なお、同一の問題文中に **[2]**、**[3 4]** などが 2 度以上現れる場合、原則として、2 度目以降は、**[2]**、**[3 4]** のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{[5 6]}{[7]}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $-\frac{4}{5}$ として、次の (例 3) のように

マークします。

解答番号	解答欄
[5]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
[6]	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ −
[7]	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ −

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで ⑩ にマークしてください。

例えば、**[8.9 10]** に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

問題番号		解答番号	正答	配点	備考
大問	小問				
1	問1	1	3	5	
	問2	2	3	5	
	問3	3	2	5	
	問4	4	2	5	
	問5	5	3	5	
	問6	6	2	5	
	問7	7	2	5	
	問8	8	2	5	
	問9	9	4	5	
	問10	10	1	5	
	問11	11	4	5	
	問12	12	3	5	
	問13	13	3	5	
	問14	14	1	5	
	問15	15	4	5	
	問16	16	4	5	
	問17	17	3	5	
	問18	18	3	5	
	問19	19	3	5	
	問20	20	4	5	